

銀の風



『銀の風』は世界遺産「石見銀山遺跡」から着想を得ています。「石見銀山遺跡とその文化的景観」は人類の平和と人権の尊重をめざすユネスコの世界遺産に登録されています。

～新しい仲間を迎えて～

令和4年4月1日、辞令交付式を行い、
“新しい風”となる新入職員を迎えました。



- 地域連携研修会を開催しました
- 新任医師を紹介します／山陰透析懇話会／病院からのお知らせ
- 若手医師池田診療所でお話会／外来診療一覧／編集後記

和

誠意

奉仕

- 1) 大田二次医療圏の中核病院として、5疾病5事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2) 病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3) 地域で必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4) 訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5) 医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6) 職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

人とのつながりを基盤とする
「プラットフォーム」を目指して

地域連携研修会を開催

令和4年1月26日、榎原副院長をはじめとした医師や研修医、地域医療連携室が研修会を企画しました。研修は、オンラインで実施。地域からは開業医、ケアマネジャー（以下「ケアマネ」）、訪問看護師等が参加。院内の医師、看護師、リハビリスタッフ等を含め、参加者は約100名。オンライン研修に慣れない面もありましたが、多くの皆さんに集まっていたことができました。

地域の医療・介護・福祉の 連携向上のために

研修ではまず、当院の医師とケアマネを対象に行った、連携に関するアンケート結果をもとに、両者は「患者さんのために話し合う場所」を求めていることを再確認しました。

次に、多職種連携の退院支援の事例紹介を行いました。総合診療科の木島医師、研修医の石田医師は「肋骨骨折により入院した高齢の患者さんが、入院時検査で気管

写真左から、事例を紹介する木島医師、石田医師



地域医療連携室からかかりつけ医等との
かかわりを紹介

支肺炎と診断され、肺炎治療後に自宅退院した」という事例を紹介。そして、地域医療連携室の松山医療ソーシャルワーカー、秦理学療法士は、診療・入院中の看護やリハビリ・退院支援課題の検討と、在宅チームへのバトンの受け渡しの様子を、退院に向けたカンファレンスの様子を織り交ぜながら紹介しました。

その後、オンラインで、福田医院の福田直樹先生、福田医院訪問看護事業所の新倉看護師、ケアサポート『いろいろ』の森山ケアマネから、退院前後の患者さんの様子などをお話いただきました。

在宅の医師や看護師、ケアマネ

からいただいた情報をもとに、退院支援課題を院内の多職種で共有し、退院後の生活を考える、という日常的な事例でしたが、関係機関が連携し良好なコミュニケーションをとることで、退院後の生活が安心できるものになることを再確認する機会となりました。

顔の見える関係・ 相互理解を深める場として

今後は院内多職種で構成する地域連携支援プロジェクトチームを発足し、地域の皆さんが集まるためのプラットフォームとなるよう、研修会の継続を予定しています。



研修会の様子（会場では院内関係者のみが参加）

令和4年4月1日に、 新たに着任した医師6名を紹介します！

常勤医

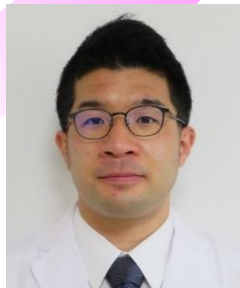


小児科 部長

やまだ けんじ

山田 健治 医師

子育て中の小児科医として、子どもたちの悩みや喜びを皆さんと共有したいです。

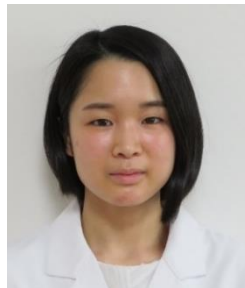


外科 医員

いのうえ けいすけ

井上 圭亮 医師

微力ながら大田圏域の地域医療・外科医療のお役に立てるように頑張ります。



呼吸器内科 医員

ほりえ みか

堀江 美香 医師

患者さんに寄り添い、より良い医療を提供できるよう努めます。よろしくお願いいたします。

初期臨床研修医



さぬき ゆうき

佐貴 勇輝 医師

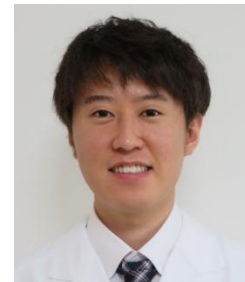
初めまして！出雲市出身の佐貴です。精一杯頑張ります！よろしくお願いいたします！



あんどう けん

安藤 謙 医師

6年ぶりに大田市に戻って参りました。2年間、精一杯頑張ろうと思います。



さだの かんせい

左田野 幹生 医師

1日でも早く患者さんのお役に立てるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

山陰透析懇話会に 参加して

(臨床工学科 島田 弘之)

2月20日に行われた『山陰透析懇話会』に、座長として参加しました。この懇話会は島根と鳥取の透析施設が集まり、日頃の研究成果を発表し、他医療機関との情報交換を行う場として設けられ、今回で69回目と

なります。コロナ禍ということもあり、前回に引き続き、ウェブ開催となりました。発表者の皆さんは、透析という治療をより良いものにするべく、安全面や性能、生活など様々な観点から興

味深い報告をされており、一透析スタッフとして非常に刺激を受けました。我々も他医療機関に負けないよう、より良い医療を提供できるように研鑽を積み重ねて改めて思いま



病院からのお知らせ

整形外科の初診受診は、
予約制となりました。

令和4年4月から、整形外科の初診受診は予約制となっています。紹介状をお持ちのかた、整形外科を初めて（長期間の受診がない場合も含む）受診されるかたは、事前に予約が必要となります。予約がない場合は当日の診察をお断りすることがありますので、ご理解ください。

●予約先：大田市立病院総合受付、または、医事室受付
担当 (0854-84-7571 8:30~17:15 平日のみ) まで。

若手医師が 診療所でお話し会

大田市立病院が医師を派遣している池田診療所では、通院者を対象に、初期臨床研修医（※）が不定期でお話し会を開催しています。



※ 初期臨床研修医：
医師国家資格を取得後、指導医のもと2年間の研修を行う医師。



これまでには「こむら返り」「睡眠」「高血圧」など、生活に密着した身近なものを取りあげています。

お話の後に行う、ストレッチや血圧測定など、通院される市民の皆さんとの交流は、若手医師にとって、患者さんの生活面をうかがうことができる貴重な機会です。

市民の皆さんの応援が、将来の医療を担う若手医師の育成の大きな支えとなっています。

大田市立病院の様々な情報を
ホームページ・facebookに掲載しています。



大田市立病院
大田総合医療センター
大田市民病院

facebook いいね！
大田市立病院

発行

大田市立病院 広報委員会

〒694-0063

島根県大田市大田町吉永1428-3

TEL: 0854-82-0330

FAX: 0854-84-7749

外来診療一覧

（●初めての受診が可能 ○予約のかたのみ）

令和4年5月1日 現在

診療科		月	火	水	木	金
一般外来	内科	●	●	●	●	●
	神経内科	●		●		
	呼吸器内科	●	●			●
	消化器科		●		●	
	循環器科		●	●	●	
	メンタルヘルス科				○	
	小児科	●	●	●	●	●
	外科	●	●	●	●	●
	整形外科	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1
	脳神経外科			●	●	●
	皮膚科	●	●	●	●	●
	泌尿器科	●	●	●	●	●
	産婦人科	●	●	●	●	●
	放射線科		●		●	
	ペインクリニック	●		●	●	●
	眼科	●※2			●※2	●※2
	耳鼻咽喉科		●		●	
専門外来	総合診療科		●		●	
	リウマチ外来	○			○※3	
	腎臓内科		○			
	血液・腫瘍内科			●	●	
	ペースメーカー外来					○※4
	小児神経外来				○※5	
	小児心臓外来		○			
	発達障害外来				○※6	
	乳児健診		○			
	小児予防接種					○
	緩和ケア				○※7	
	乳がん検診			○※8		

【受付時間】

8:30～11:00（予約のかたはこれ以外の時間になることがあります）

※1 初めて受診されるかたは予約が必要です

（紹介状をお持ちのかた、長期間受診のないかたを含みます）

※2 初めて受診されるかたは 8:30～10:30

※3 隔週木曜日 ※4 第2金曜日 14:00～16:00

※5 第1木曜日 ※6 第1または第2木曜日 ※7 第3木曜日

※8 第2・第4水曜日

前週の火曜日または木曜日にレントゲン撮影があります

令和4年4月から

整形外科の初診受診は、

※ 詳細は3頁をご覧ください。

予約制となりました。

（編集後記）

大田市立病院広報紙
「銀の風」を手につ
いていただきありがと
うございます。

暖かな春の日差しも
時に汗ばむような季節
となっています。

本号は、新たな職員
を迎えて活気あふれる
院内の様子が伝わるよ
う編集いたしました。

『銀の風』がご家庭の
話題の一つになりまし
たらこれ以上の喜びは
ありません。

次号は、令和4年8
月発行の予定です。

（H・K）